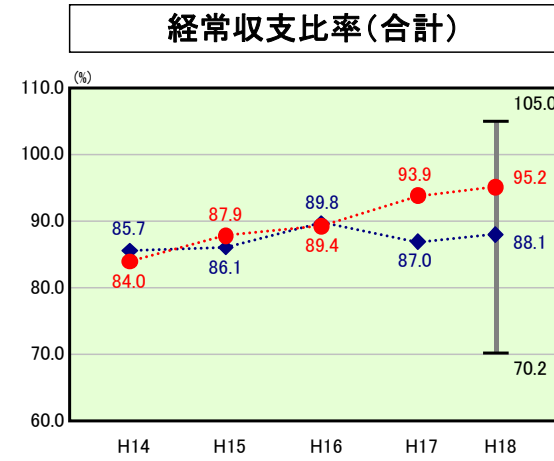


# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福岡県 新宮町

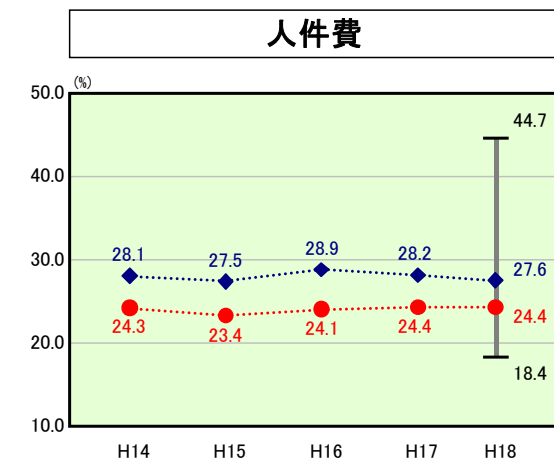
## 経常収支比率の分析



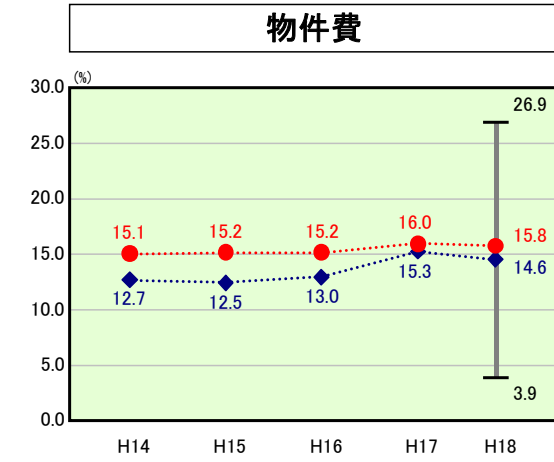
当該団体値 ●  
類似団体内平均値 ◆  
類似団体内最大値 ▮  
類似団体内最小値 ▮

人口	23,629人(H19.3.31現在)
面積	18.91 km <sup>2</sup>
歳入総額	8,204,101千円
歳出総額	7,915,144千円
実質収支	276,529千円

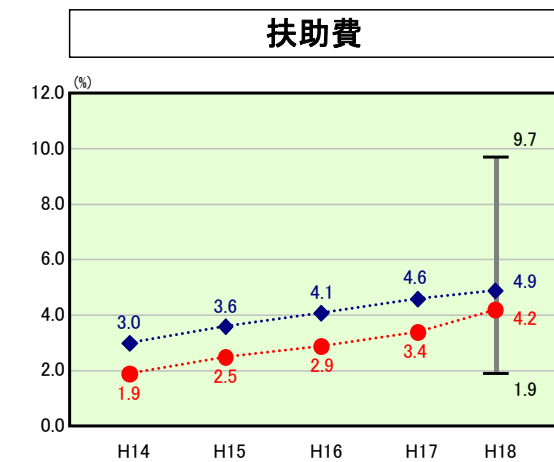
H18類似団体内順位 130/153  
全国市町村平均 90.3  
福岡県市町村平均 92.9



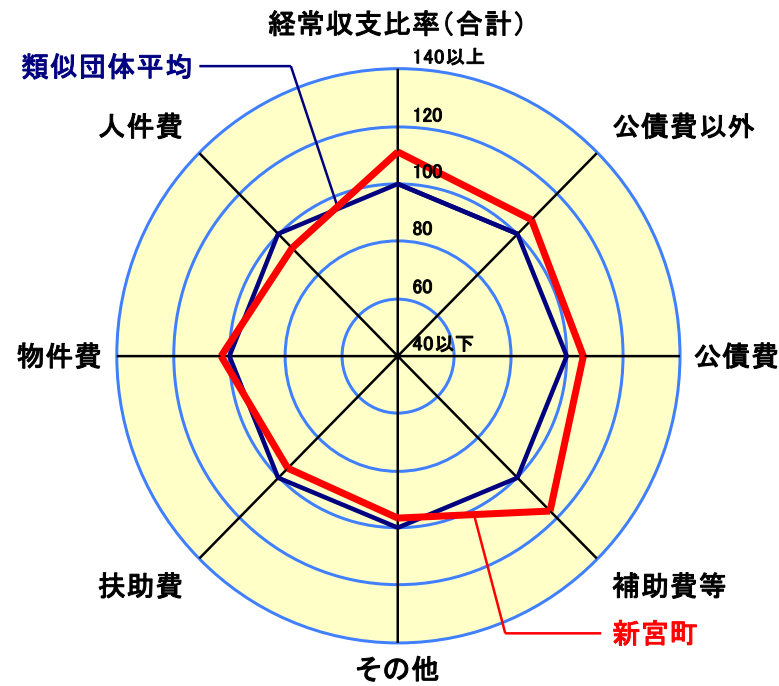
H18類似団体内順位 44/153  
全国市町村平均 28.2  
福岡県市町村平均 24.6



H18類似団体内順位 101/153  
全国市町村平均 12.9  
福岡県市町村平均 13.0



H18類似団体内順位 56/153  
全国市町村平均 8.6  
福岡県市町村平均 10.7



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

【人件費】  
人口1,000人当たり職員数は類似団体平均と比較して少ない。また、給与水準もラズバイン指数が低い。人件費も類似団体平均より低い。今後も民間委託の推進や多様な任用形態の活用などにより人件費の抑制に努める。今後、職員数について、平成19年度171人を平成23年度に163人にする。地域手当の支給率を毎年0.2%ずつ削減し、平成23年度には3%にする予定である。

【物件費】  
標準財政規模における物件費の決算割合が類似団体と比較して高いのは、教育費の委託料が大きいことによる。これは、複合施設であるシーオーレ新宮や社会教育施設であるそびあしんぐらの管理委託料が要因となっている。特にそびあしんぐらは平成18年度から指定管理者に委託しているため、委託料が大幅に上昇している。今後、民間委託などを活用することで委託料は上昇することとなるが、行政経費全体では減少するよう効果的な委託の検討・実施を行う。

【扶助費】  
扶助費は三位一体の改革や児童手当制度の拡充など制度改正等に伴い上昇傾向であるが、高齢化率が低い(H19.3月末15.0%)のため、類似団体と比較して低くなっている。

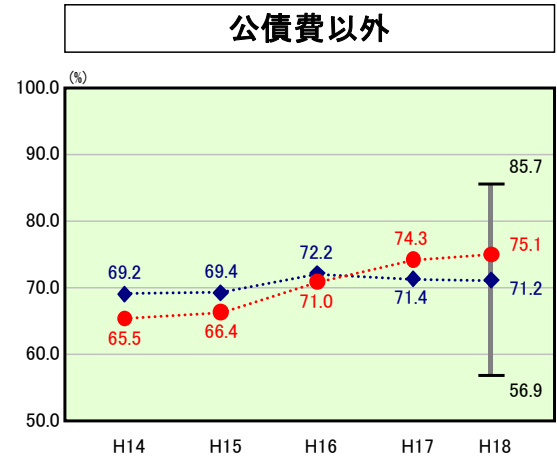
【公債費以外】  
地方交付税の減少傾向が続いていることに加え、古賀清掃工場建設に伴う玄界環境組合への負担金の増加により、類似団体と比較して高くなっている。今後、税の収納率の向上に努め、歳入を確保すると共に、経常経費の一層の削減に努める。

【公債費】  
公債費は施設建設に伴う償還が平成15年に終了したため、平成16年度に一旦低下したが、社会教育施設「そびあしんぐら」に伴う地方債、公共用地先行取得等事業債、臨時財政対策債の元金償還が相次いで始まったことから公債費は上昇している。今後も中心市街地整備事業など地方債の発行に伴う大規模な事業を実施することになるが、各年度借入額を5億円以下とし、他事業の地方債発行を抑制し、公債費全体の削減に努める。

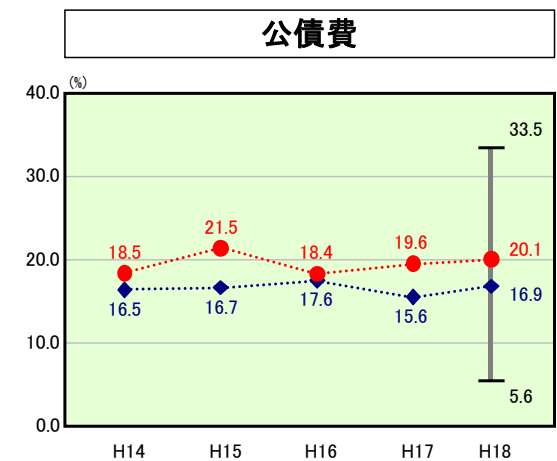
【補助費等】  
補助費の見直しを進め経費削減に努めているが、古賀清掃工場建設に伴う玄界環境組合への負担金が増加したことから補助費は増加傾向である。今後も補助内容の見直しなど適正化を進め、経費削減に努める。

【その他】  
高齢化率の上昇に伴い老人保健医療などへの繰出金が増加しているが、維持補修費の削減効果によりその他の経費の上昇は止まっている。今後も老人保健などの繰出金が増加することが考えられることから、維持補修の内容精査の厳格化など、経常経費の削減に努める。

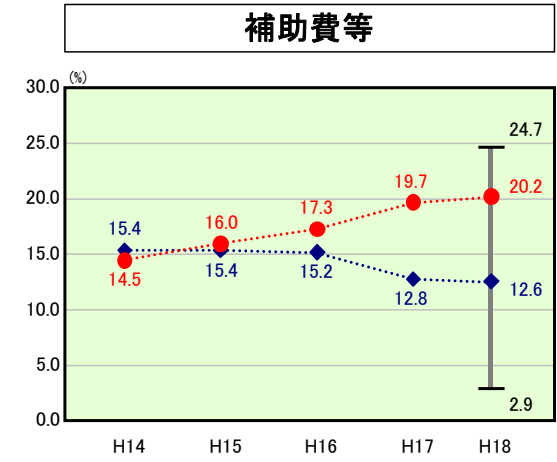
【普通建設事業費】  
人口1人当たり決算額は31,102円で、類似団体と比較して10,657円低い。今後、中心市街地整備事業など普通建設事業費の増加が見込まれる。



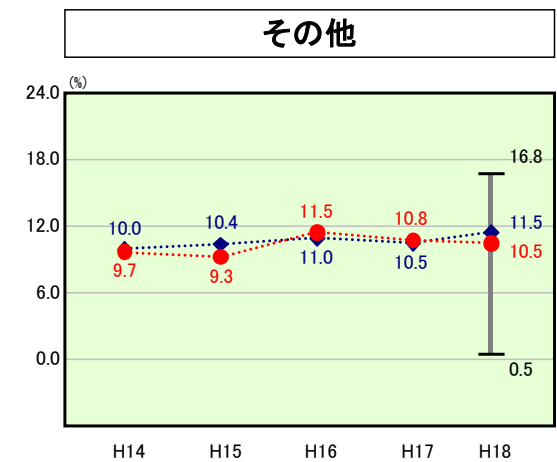
H18類似団体内順位 108/153  
全国市町村平均 70.5  
福岡県市町村平均 70.2



H18類似団体内順位 112/153  
全国市町村平均 19.8  
福岡県市町村平均 22.7



H18類似団体内順位 145/153  
全国市町村平均 10.2  
福岡県市町村平均 11.8

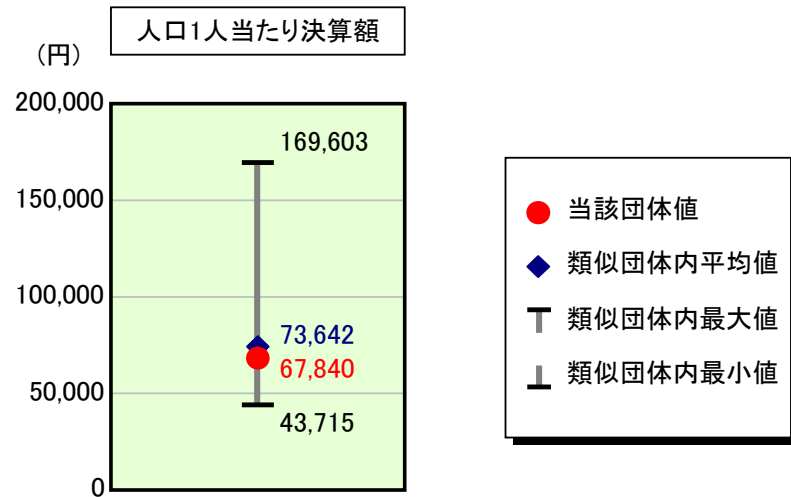


H18類似団体内順位 58/153  
全国市町村平均 10.6  
福岡県市町村平均 10.1

# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福岡県 新宮町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



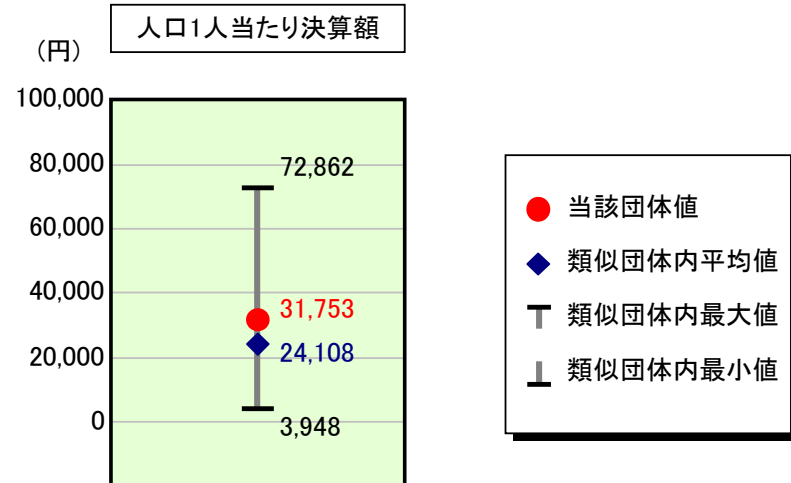
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	1,263,045	53,453	62,819	▲ 14.9
賃金(物件費)	124,411	5,265	4,087	28.8
一部事務組合負担金(補助費等)	276,429	11,699	7,782	50.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	180	8	155	▲ 94.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	36,616	1,550	3,100	▲ 50.0
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	12,260	519	1,338	▲ 61.2
▲退職金	▲ 109,945	▲ 4,653	▲ 5,638	▲ 17.5
合計	1,602,996	67,840	73,642	▲ 7.9

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	5.88	7.08	▲ 1.20
ラスパイレス指数	94.0	95.6	▲ 1.6

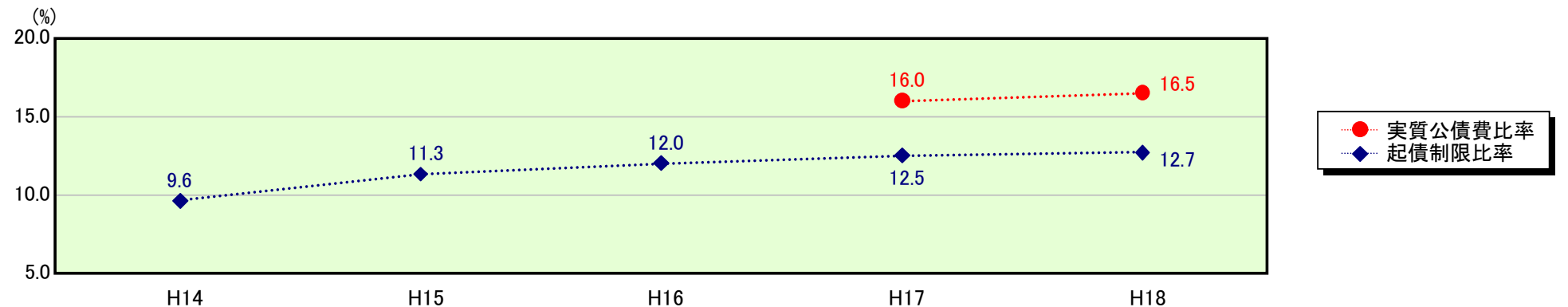
## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

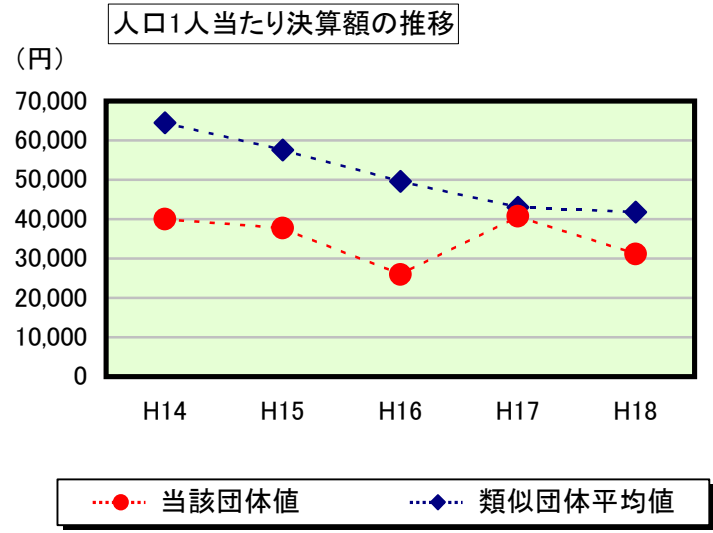
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	981,110	41,521	35,094	18.3
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	6	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	203,103	8,595	9,900	▲ 13.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	126,816	5,367	3,982	34.8
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	63,495	2,687	1,698	58.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	11	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 624,244	▲ 26,419	▲ 26,583	▲ 0.6
合計	750,280	31,753	24,108	31.7

### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H14	906,795	39,979	▲ 51.6	64,475	▲ 10.4	▲ 41.2
うち単独分	583,826	25,740	▲ 63.3	43,292	▲ 9.9	▲ 53.4
H15	862,542	37,748	▲ 5.6	57,561	▲ 10.7	5.1
うち単独分	725,093	31,733	23.3	38,752	▲ 10.5	33.8
H16	602,641	25,912	▲ 31.4	49,563	▲ 13.9	▲ 17.5
うち単独分	451,391	19,409	▲ 38.8	32,061	▲ 17.3	▲ 21.5
H17	955,678	40,704	57.1	42,971	▲ 13.3	70.4
うち単独分	518,782	22,096	13.8	27,006	▲ 15.8	29.6
H18	734,911	31,102	▲ 23.6	41,759	▲ 2.8	▲ 20.8
うち単独分	383,658	16,237	▲ 26.5	25,833	▲ 4.3	▲ 22.2
過去5年間平均	812,513	35,089	▲ 11.0	51,266	▲ 10.2	▲ 0.8
うち単独分	532,550	23,043	▲ 18.3	33,389	▲ 11.6	▲ 6.7